

【福祉部長】うるま市において事業の課題等の分析を予定しているとの事です。西原町においての導入は検討していきたいと思えます。

【問】「いじめ・虐待」について本人からの申し出は少なく常に後手後手に回っている事が多いような気がします。うるま市が始めた制度で「こどもSOS相談メール」があり、地域や第三者からの「メール」で対応に期待がもたれているとの事ですが、我が西原町においても設置すべきと思うがどうですか。

【問】「いじめ・虐待」について本人からの申し出は少なく常に後手後手に回っている事が多いような気がします。うるま市が始めた制度で「こどもSOS相談メール」があり、地域や第三者からの「メール」で対応に期待がもたれているとの事ですが、我が西原町においても設置すべきと思うがどうですか。



仲松 勤 議員

◇「こどもSOS相談メール」について  
◇学童保育の充実について  
◇新型インフルエンザへの対応は  
◇内閣御殿の復元について

【福祉部長】今年度のインフルエンザワクチン接種は従来

【問】秋以降冬に向け流行が又見込まれるインフルエンザ問題ですがどのような対策を考えていますか。町民全世帯への対応助成の継続をお願いしたいが。

【問】保育園の待機児童問題も大きな課題ですが、学童保育についても課題があると思われ。父母の共働きは子どもが小学校に上がってもなかなか解消されません。現状の経済状況はますます厳しくなっています。小学生を放課後に預かる学童保育の充実した取り組み、問題を把握してまいりませんか。

【問】西原町の学童保育(クラブ)は10ヶ所です。受け入れ定員は344名で、現在利用児童は302名で待機児童は発生していません。補助金交付は10ヶ所中5ヶ所です。総額は1484万3000円です。現状の課題は施設修繕費の負担問題があります。本町の学童保育対策は県のクラブ運営ガイドラインに準じており町独自の方針は設定しておりません。



内閣御殿

【問】西原町の文化の継承、発展はやはり内閣御殿の国文化財指定と復元と公園化です。又地域住民と共に進めるためにも「復元期成会」は大事です。ぜひ早急な対応をお願いします。

【問】西原町の文化の継承、発展はやはり内閣御殿の国文化財指定と復元と公園化です。又地域住民と共に進めるためにも「復元期成会」は大事です。ぜひ早急な対応をお願いします。

【問】西原町の文化の継承、発展はやはり内閣御殿の国文化財指定と復元と公園化です。又地域住民と共に進めるためにも「復元期成会」は大事です。ぜひ早急な対応をお願いします。

【問】75才以上の高齢者の人数は2113人。100才以上の高齢者の人数は15名。介護保険などのサービスを受けていない方が約4000人いらっしゃいます。後期高齢者医療給付を受けていない方が2065人中66人となっております。

【問】75才以上の高齢者の人数は2113人。100才以上の高齢者の人数は15名。介護保険などのサービスを受けていない方が約4000人いらっしゃいます。後期高齢者医療給付を受けていない方が2065人中66人となっております。

【問】75才以上の高齢者の人数は2113人。100才以上の高齢者の人数は15名。介護保険などのサービスを受けていない方が約4000人いらっしゃいます。後期高齢者医療給付を受けていない方が2065人中66人となっております。

【問】75才以上の高齢者の人数は2113人。100才以上の高齢者の人数は15名。介護保険などのサービスを受けていない方が約4000人いらっしゃいます。後期高齢者医療給付を受けていない方が2065人中66人となっております。

【問】75才以上の高齢者の人数は2113人。100才以上の高齢者の人数は15名。介護保険などのサービスを受けていない方が約4000人いらっしゃいます。後期高齢者医療給付を受けていない方が2065人中66人となっております。

【問】75才以上の高齢者の人数は2113人。100才以上の高齢者の人数は15名。介護保険などのサービスを受けていない方が約4000人いらっしゃいます。後期高齢者医療給付を受けていない方が2065人中66人となっております。

【問】75才以上の高齢者の人数は2113人。100才以上の高齢者の人数は15名。介護保険などのサービスを受けていない方が約4000人いらっしゃいます。後期高齢者医療給付を受けていない方が2065人中66人となっております。

【問】75才以上の高齢者の人数は2113人。100才以上の高齢者の人数は15名。介護保険などのサービスを受けていない方が約4000人いらっしゃいます。後期高齢者医療給付を受けていない方が2065人中66人となっております。



坂田児童館前のカーブミラー

【問】坂田児童館出入口のカーブミラーの設置が危険な箇所であることは周知しております。設置につきましては、歩道のない狭い道路である上、設置できる場所、周りが側溝と住民の自宅の壁などがあり、今後設置することによって通行人に支障がないか等、設置場所について慎重に検討をしていきたいと考えております。

【問】坂田児童館出入口のカーブミラーの設置が危険な箇所であることは周知しております。設置につきましては、歩道のない狭い道路である上、設置できる場所、周りが側溝と住民の自宅の壁などがあり、今後設置することによって通行人に支障がないか等、設置場所について慎重に検討をしていきたいと考えております。

【問】坂田児童館出入口のカーブミラーの設置が危険な箇所であることは周知しております。設置につきましては、歩道のない狭い道路である上、設置できる場所、周りが側溝と住民の自宅の壁などがあり、今後設置することによって通行人に支障がないか等、設置場所について慎重に検討をしていきたいと考えております。

◇執行体制と町政、及び地域の環境問題について



大城 純孝 議員

【問】第4次行政改革大綱案を答申したとありましたがその中でサービスの質の向上、職員の意識改革を盛り込んだとありますが、具体的にはどのような意識改革が伺えます。

【問】第4次行政改革大綱案を答申したとありましたがその中でサービスの質の向上、職員の意識改革を盛り込んだとありますが、具体的にはどのような意識改革が伺えます。

【問】基地交付金のない首長が対策に取り組む為に連携することですが町

【問】基地交付金のない首長が対策に取り組む為に連携することですが町

【問】総務省が毎年交付している交付金である基地の被害を受けているというところの解釈の問題だと思っております。どうの観点で、

【問】総務省が毎年交付している交付金である基地の被害を受けているというところの解釈の問題だと思っております。どうの観点で、

【問】今年7月ごろ別件で現場確認の機会があ

【問】今年7月ごろ別件で現場確認の機会があ

【問】この廃棄物処理業者は許可を受けているのか、又周辺事業者被害を与えてないか伺います。

【問】この廃棄物処理業者は許可を受けているのか、又周辺事業者被害を与えてないか伺います。



野積みされた廃タイヤ

【問】この業者は平成15年3月8日に許可を受けて、別件で平成22年8月8日に許可の取り消しがされて行政処分も受けています。又フェンスが倒れる危険性で苦情があります。

【問】子どもの命を守るために高校生までは無条件で保険証を交付すべきだ。

【問】子どもの命を守るために高校生までは無条件で保険証を交付すべきだ。

【問】この状況をふまえて高校生以下の子供たちへの短期被保険者証の交付については、世帯主である納税義務者との納付相談の機会の確保を図り、また国保制度への理解を深めていただくため、役場の窓口で常時交付できるようにする。

【問】この状況をふまえて高校生以下の子供たちへの短期被保険者証の交付については、世帯主である納税義務者との納付相談の機会の確保を図り、また国保制度への理解を深めていただくため、役場の窓口で常時交付できるようにする。

【問】国保法44条に基づく一部負担窓口負担の減免額の半分を国が負担するようになった。町民への周知と制度の拡充を図るべきではないか。

【問】国保法44条に基づく一部負担窓口負担の減免額の半分を国が負担するようになった。町民への周知と制度の拡充を図るべきではないか。

【問】厚労省は国保法44条による一部負担金減免額の50%を平成23年度の特例調整交付金で補てんする予定。町は西原町国民健康保険の一部負担金の減免及び徴収の猶予の措置に関する要綱に照らし合わせ、相談者の生活実態等に即して適切な判断を行っていきたい。

【問】西原町の国保の現状は年間所得百万円以下の世帯が65%、二百万円以下では86%、9割近くが二百万円以下の低所得者で占められている。滞納世帯は加入世帯の26%、4世帯に1世帯にのぼり、全国平均20%を上回っている。累積赤字は8億円。まさに国保の危機だ。なぜ、そうなったのか。国保への国の支出金を減らし続けたのが大きな要因。政府は1984年の国保法

【問】沖繩カントリークラブの地すべり解決のメドは。

【問】沖繩カントリークラブの地すべり解決のメドは。



桃原・池田線の工事

【問】9月に発注し12月中旬に完成の見通しだ。



伊礼 一美 議員

◇子供の無保険解消し国保税も下げて  
◇異常気象による大雨で地すべり発生

【問】厚労省は国保法44条による一部負担金減免額の50%を平成23年度の特例調整交付金で補てんする予定。町は西原町国民健康保険の一部負担金の減免及び徴収の猶予の措置に関する要綱に照らし合わせ、相談者の生活実態等に即して適切な判断を行っていきたい。

【問】厚労省は国保法44条による一部負担金減免額の50%を平成23年度の特例調整交付金で補てんする予定。町は西原町国民健康保険の一部負担金の減免及び徴収の猶予の措置に関する要綱に照らし合わせ、相談者の生活実態等に即して適切な判断を行っていきたい。

【問】厚労省は国保法44条による一部負担金減免額の50%を平成23年度の特例調整交付金で補てんする予定。町は西原町国民健康保険の一部負担金の減免及び徴収の猶予の措置に関する要綱に照らし合わせ、相談者の生活実態等に即して適切な判断を行っていきたい。

【問】厚労省は国保法44条による一部負担金減免額の50%を平成23年度の特例調整交付金で補てんする予定。町は西原町国民健康保険の一部負担金の減免及び徴収の猶予の措置に関する要綱に照らし合わせ、相談者の生活実態等に即して適切な判断を行っていきたい。